

Staff Interview

明日(アシタ)の岐阜県に向かって活躍する
職員の今日(イマ)を紹介します。



イマの仕事、
アシタの私たち



イマの仕事

保育所などの保育環境の安全確保に関する仕事をしています。具体的には、保育提供体制の実施計画の策定や、第3子以降保育料等無償化事業費補助金に関する事務を担当することで、保護者が安心して児童を預けられる環境をつくっています。入庁したばかりの頃は、目の前の仕事をするだけで精一杯でしたが、国の法律・規則を読み込み、周りの職員に積極的に質問していききました。自分なりの考え方で制度の仕組みを説明できるようになったときは、とてもやりがいを感じました。

子育て支援に携わる中で、医療や福祉などの多くの部署が岐阜県民の生活を支えていることを実感できています。

今後は、全く違う分野にも挑戦して、自分の新たな可能性を見つけ出していきたいです。

受験者へエール

職員が優しく支えてくれて、楽しく働くことができる職場です。

「岐阜が大好き!」というみなさんと、よりよい岐阜県をつくりたいです。



行政

子育て支援課
西脇 主事
入庁2年目

ある日のスケジュール

- 登庁
- 8:30 ● メールチェック・市町村保育担当課からの電話相談
- 10:00 ● 第3子以降保育料等無償化事業費補助金の打合せ
- 12:00 ● 昼休み
- 13:00 ● 保育所等の利用待機児童数調査の取りまとめ
- 15:00 ● 取りまとめ結果を職場で共有
- 16:00 ● 保育所の施設・設備整備に関する課内打合せ
- 17:15 ● 退庁



行政

観光文化スポーツ政策課
柴田 主任
入庁7年目

ある日のスケジュール

- 登庁
- 8:30 ● メールチェック
- 10:00 ● アジア競技大会に向けた広報戦略の打合せ
- 12:00 ● 昼休み
- 13:00 ● 「世界に選ばれる持続可能な観光地づくりプロジェクト」に関する地方創生交付金申請書の作成
- 15:00 ● 地方創生交付金の申請に向けた庁内関係課との打合せ
- 16:00 ● 打合せ結果を職場で共有
- 17:15 ● 退庁



オンライン会議中

イマの仕事

岐阜県の3千メートル級の山々や関ヶ原古戦場、長良川の鶺鴒といった自然・歴史・文化など、県が誇る多様な地域資源を活用した観光誘客に関する仕事をしています。県の観光予算を効率的に活用するため、国に対する予算要望や地方創生交付金の申請のほか、NHK大河ドラマ「豊臣兄弟!」の放送に合わせた関ヶ原古戦場を活用した武将イベントや、9月に岐阜県でも開催される第20回アジア競技大会など、県内のイベント情報を分かりやすく届ける広報業務を行っています。

これまでの経験

道路施設の管理業務や、選挙啓発、防災業務を担当する中で、自ら現場を訪れ岐阜県の各地域の豊かな自然や暮らしやすさを肌で感じた経験は、県民の目線に立った提案や広報をするうえで大きな力になっています。

「知らないからできない」ではなく「知らないからこそ挑戦する!」という姿勢で、岐阜県ならではの「高品質」かつ「本物」の観光産業が、世界から選ばれるよう励んでいます。

受験者へエール

仕事をしていると「大変だな」と思うときもあります。そんな時には県庁20階の展望ロビーから岐阜のきれいな景色を見ると俄然やる気が出てきますよ。

配属歴

- H31 採用 可茂土木事務所
- R3 感染症対策推進課
- R4 恵那県事務所
- R6 観光国際政策課
- R7 観光文化スポーツ政策課(課名変更)